令和4年度保護者アンケート結果 12月にやっていただいたアンケートの集計です。(%)

対象	番号	評価項目	◎	○	△	×
お子さんについて	1	進んで家庭学習をしている	27	41	24	8
	2	登校や帰宅、学習や遊びなどの時間を守って生活している	38	44	17	1
	3	「おはよう」「行ってきます」などのあいさつをしている	69	27	4	0
	4	友達や家族のよさを認め、思いやりをもって行動している	46	50	4	0
	5	家庭での仕事やお手伝いをしている	28	48	23	1
	6	交通ルールを守って生活している	57	38	5	0
	7	学校で頑張っていることや困っていることを話す	46	37	16	1
保護者について	8	子どものよさや頑張りを認めている	47	51	2	0
	9	ゲーム、スマホ、パソコン、テレビなどの機器の使い方や時間などの約束を決めている	33	43	21	3
	10	子どもにあいさつや励ましなどの声をかけている	50	49	1	0
	11	子どもの悩みや困っていることを確認したり把握したりしている	30	58	12	0
学校について	12	すぐるやホームページ、学校だよりなどから学校の様子や連絡が伝わってくる	24	61	14	1
	13	先生は子どもに分かる授業を心がけている	32	63	5	0
	14	先生は子どものよさや頑張りを認めている	43	53	4	0
	15	学校はいじめや問題行動に迅速に対応している	27	57	13	3
	16	学校は保護者の質問や相談にたいねいに対応している	37	56	6	1

※お子さんの成長に向けて学校と保護者が協力していく上で、気づかれたこと
 <大変たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。一部の学年、学級に関わるのではなく、学校全体に関わって学校と保護者で考え合っていくとよいことのみを載せました>

- ・今は共働きがほとんどで、子どもとの時間を一緒に過ごしたり、悩みをゆっくり聞いてあげたりできないご家庭があると思います。子ども達が抱える悩みに対応してくださるカウンセラーの先生もみえますが、常時みえるわけではないので、担任の先生やカウンセラーの先生以外で気軽に相談できるような常駐の相談員のような方がいるとよいと思いました。
- ・「何々しなさい」言われてやる。やる意味が分かっていないのでやるだけ。何でも行動する意味を教えてくださいたい。掃除の時間に掃除はしても、それ以外の時間はゴミが落ちていても拾わない…等。
- ・懇談会で先生とお話ができたり、授業参観で学校での子どもの様子を見せていただきながら、これからも先生方と子どもの成長に関して意思疎通を図っていけたら、と思います。
- ・先生にちょっとしたことで相談できることが、こじれず早めの解決につながると感じています。
- ・子ども同士のトラブルで、親としても自分達で解決できるかどうか見守りたいと思います。
- ・学校任せにせず、家庭や地域で育てることが大切である。

※集計結果から、今年度学校で大切にしてきた「あいさつ」「よさや頑張りを認めること」を家庭でも大切にいただけている点がうれしかったです。この他にも、学校に対するたくさんのお褒めの言葉やねぎらいの言葉、個別の要望や学校に対するご意見等もいただきました。いただいたコメントを職員で共有し、改善したり次年度の計画に加えたりさせていただいています。お忙しい中、貴重なご意見をありがとうございました。